

Global Citizenship Program

グローバル・シチズンシップ プログラム

高校生の皆さんには、世界各地で起きている問題について、他人事ではなく地球社会の一員として積極的に考え行動を起こせる、そんな「**地球市民 (global citizen)**」になってもらいたいと願っています。

地球社会が抱える問題を主体的に捉えられるようになるため、本プログラムでは国内外の問題を学び、また世界各地に住む同じ地球市民から実際に話を聞くことで、心を揺さぶられる体験をしてもらいたいと考えています。地球市民になるためには、世界の問題に感情レベルで向き合えるようになることが必要です。このプログラムがその第一歩になってもらえたら嬉しいです。



プログラムの仕組み：3つのテーマに沿って合計6セッションを予定

テーマ1 (例：貧困)

セッション1 (国内/日本語)

日本国内における貧困問題について考える

- 参加者による事前調査発表 (5分程度)
- 専門家から話を聞く

セッション2 (国外/英語)

外国の高校生/大学生から彼らの国における貧困問題について話を聞く
(例：ウガンダ)

テーマ2 (例：戦争)

セッション1 (国内/日本語)

日本国内における戦争問題について考える

- 参加者による事前調査発表 (5分程度)
- 専門家から話を聞く

セッション2 (国外/英語)

外国の高校生/大学生から彼らの国における戦争問題について話を聞く
(例：スーダン)

テーマ1 (例：差別)

セッション1 (国内/日本語)

日本国内における差別問題について考える

- 参加者による事前調査発表 (5分程度)
- 専門家から話を聞く

セッション2 (国外/英語)

外国の高校生/大学生から彼らの国における差別問題について話を聞く
(例：アメリカ)

日程は、セッション1は平日の夜または週末を予定。セッション2は海外から参加してくれる講師・学生の時差を考慮して、参加者全員と調整して決めます。(可能な限り、参加者全員が出席できる日時を調整いたしますが、どうしても難しい場合は、後日録画をご覧ください。)

対象者

高校生 (4~10人)

参加条件

相手が話す英語がある程度理解できること。コミュニケーションは、必要に応じてスタッフが通訳しながらお手伝いします。

参加費

調整中

申込方法

まずは www.globeself.com のお問合せフォームよりご連絡ください。